

湘中央生命科学技術専門学校学則

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 本校は学校教育法及び私立学校法並びに救急救命士法及び愛玩動物看護師法の規定に基づき応用生物科学科においては生命科学に、救急救命学科においては救急救命士に、愛玩動物看護学科においては愛玩動物看護師に関する専門の知識と技術を修得させ、職業もしくはは実際生活に必要な能力の育成と教養の向上を図ることを目的とする。

(名称)

第 2 条 本校は湘中央生命科学技術専門学校（以下本校）と称する。

(位置)

第 3 条 本校の位置を神奈川県綾瀬市小園 1424 番 4 号に置く。

第 2 章 課程及び学科、修業年限、休業日等

(課程及び学科、収容定員、修業年限等)

第 4 条 本校の課程及び学科、収容定員、修業年限等は、次のとおりとする。

課程名	学 科	昼夜の別	修業年限	学級数	入学定員	収容定員	始業及び終業時間
医療専門課程	応用生物科学科	昼	2 年	2 学級	30 名	60 名	9 時 00 分 ～ 16 時 10 分
	救急救命学科	昼	3 年	3 学級	40 名	120 名	9 時 00 分 ～ 16 時 10 分
文化・教養専門課程	愛玩動物看護学科	昼	3 年	3 学級	30 名	90 名	9 時 00 分 ～ 16 時 10 分

(学籍年数)

第 5 条 本校の学籍年数は、応用生物科学科は 4 年以内、救急救命学科、愛玩動物看護学科は 6 年以内とする。ただし、同学年は 2 年を超えてはならない。

(聴講生)

第 6 条 本校に聴講生の制度を設ける。その規定は別途これを定める。

(入学期、学年及び学期)

第 7 条 本校の入学期は 4 月とし、学年を前期及び後期に分ける。

2 前期は 4 月 1 日より 9 月 30 日まで、後期は 10 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。

(休業日)

第 8 条 本校の休業日は次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 土曜日
- (3) 国民の祝日に関する法律に規定する日
- (4) 春季休暇 3 月 20 日から 4 月 10 日まで (22 日間)
- (5) 夏季休暇 8 月 1 日から 9 月 9 日まで (40 日間)
- (6) 冬季休暇 12 月 21 日から翌年 1 月 9 日まで (20 日間)
- (7) 開校記念日 4 月 10 日
- (8) その他校長が必要と認めた日
- (9) 校長は必要に応じて(1)から(7)を変更することがある。

第 3 章 教育課程、授業時数及び教職員組織

(教育課程及び授業時数)

第 9 条 本校応用生物科学科の教育課程及び授業時数は別表 1、救急救命学科の教育課程及び授業時数は別表 2、愛玩動物看護学科の教育課程及び授業時数は別表 3 のとおりとする。

2 本校は、以下の範囲から本校が定める授業時数をもって 1 単位とする。

- (1) 講義及び演習 15 時間から 30 時間
- (2) 実験、実習及び実技 30 時間から 45 時間
- (3) 救急救命学科の臨地実習 45 時間

3 関係法令に定める他の学校、養成施設等ですでに履修したと認められる科目については、この履修を免除することがある。

(教職員組織)

第 10 条 本校に次の教職員を置く。

課程名		医療 専門課程		文化・教養 専門課程
種別	学科	応用生物科学科	救急救命学科	愛玩動物看護学科
校 長		1 名		
専任教員		3 名以上	4 名以上	3 名以上
兼任教員		30 名以上		
校 医		1 名		
助 手		2 名以上		
専任事務職員		4 名以上		

2 校長は校務を統括し、所属職員を監督する。

3 本校の教員は関係法令の定めるところによりその担当科目に応じ、それぞれ相当の経験を有する者とし、校長が任免する。

4 本校の事務業務を円滑に行うため、事務局を置き、教務、経理、総務の事務を分掌する。

第 4 章 入学、編入学、休学、退学等

(入学資格)

第 11 条 本校に入学できる者は、学校教育法第 90 条第 1 項に規定する者または関係法令の定めるところによりこれと同等以上の学力があると認められる者とする。

(入学許可)

第 12 条 入学を希望する者には次の方法により選考を行い、合格した者に対して校長が入学を許可する。ただし、応用生物科学科においては、選考方法の一部を免除することがある。

- (1) 推薦試験 (書類審査、学力考査、人物考査)
- (2) 一般試験 (学力考査、人物考査)

(入学出願手続)

第 13 条 入学を希望する者は次の書類と第 33 条に定める検定料を添えて指定日までに校長に願出なければならない。

- (1) 入学願書
- (2) 高等学校調査書または大学入学資格を証明する書類
- (3) 写真 (出願の 3 月以内に撮影したものを入学願書に貼付)
- (4) 推薦書 (推薦入学を希望する者)

(入学手続)

第14条 入学を許可された者は第33条に定める学生納付金(入学金・授業料・実習費・施設費)を添えて指定の期日内に入学の手続をしなければならない。なお、所定の期日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を取消される場合がある。

2 入学手続に必要な書類は次のとおりとする。

- (1) 学籍簿
- (2) 学生カード
- (3) 誓約書
- (4) 高等学校卒業証明書または大学入学資格を証明する書類
- (5) その他校長が指定する書類

3 指定する辞退期限内に入学を辞退した者については、納付した学生納付金のうち入学金を除く全額を返還する。

(編入学)

第15条 他の専修学校(専門課程)から編入学を希望する者がある場合は、その事情によりこれを認めることがある。ただし、救急救命学科においては、救急救命士学校養成所、愛玩動物看護学科においては、愛玩動物看護師学校養成所の指定を受けた施設からの者に限る。

(編入学出願手続)

第16条 編入学を希望する者は次の書類に第33条に定める検定料を添えて校長に願出しなければならない。

- (1) 編入学願書及び編入学を希望する理由書
- (2) 転学を認めた学校の証明書及び成績調査書
- (3) 身体検査書
- (4) 写真(出願の3月以内に撮影したものを編入学願書に貼付)

(編入学試験)

第17条 編入学を希望する者には、次の方法により選考を行い編入学を適当と認めた者について校長が編入を許可する。

- (1) 学科試験
- (2) 人物考査
- (3) 身体検査

(編入学手続)

第18条 編入学を許可された者は、第14条による手続を行わなければならない。

(欠席)

第19条 学生が学校の定める公欠理由により欠席したときは、その旨を校長に届け出なければならない。

(休学)

第20条 学生が傷病その他の理由により3月以上修学することができないときにはその理由を記した休学願を校長に提出し、その許可を得て休学することができる。ただし、傷病の場合は医師の診断書を添えなければならない。

(休学期間)

第21条 休学の期間は1年以内とする。ただし、第5条の規定にかかわらず校長の承認を得て延長することができる。

(復学)

第22条 休学した学生が復学しようとするときは、復学願を校長に提出しその許可を受けなければならない。ただし、傷病による休学の場合は医師の診断書を添付しなければならない。

(退学・転学)

第23条 退学及び転学しようとする学生は、その理由を記した退学及び転学願を校長に

提出し、その許可を受けなければならない。ただし、病気による退学の場合は医師の診断書を添付しなければならない。

(出席停止)

第24条 学生が感染症にかかり、またはその恐れがあるとき、その他必要があると認めるときは、その学生に対し出席停止を命ずることがある。

第5章 試験、進級、卒業

(科目合格認定)

第25条 科目履修の認定には次条で規定する試験を行い、1科目100点満点として60点

以上を合格とする。

(試験)

第26条 試験を分けて定期試験と臨時試験とする。

2 臨時試験は学科担当者において必要を認めた際に行う。

3 校長は所定の試験に欠席した学生であっても、その欠席の理由が正当であることが認められる学生に対し追試験を受けさせることができる。

4 試験成績が第25条による合格点に満たない学生について、その科目について再試験を行うことがある。

(欠席時数の取扱い)

第27条 学生は履修科目ごとに定める授業時数の3分の1をこえて欠席した科目の定期試験を受けることができない。

2 出席時数が不足した学生に対して実施された補講は、出席時数に組み入れることができる。

(進級及び卒業)

第28条 校長は履修科目ごとに定める授業時数の3分の2以上に出席し、第26条の試験に合格した学生の進級または卒業を認める。

2 応用生物科学科においては、1年終了時に所定の出席時数を満たし、講義科目に若干の不合格科目を有する者を仮進級とし、2年終了時に所定の出席時数を満たし、講義科目に若干の不合格科目を有する者を卒業延期とする。

3 救急救命学科においては、1年または2年終了時に所定の出席時数を満たし、講義科目に若干の不合格科目を有する者を仮進級とし、3年終了時に所定の出席時数を満たし、講義科目に若干の不合格科目を有する者を卒業延期とする。

4 愛玩動物看護学科においては、1年または2年終了時に所定の出席時数を満たし、講義科目に若干の不合格科目を有する者を仮進級とし、3年終了時に所定の出席時数を満たし、講義科目に若干の不合格科目を有する者を卒業延期とする。

(卒業証書の授与)

第29条 校長は、前条の規定により卒業を認めた学生に対し卒業証書を授与する。

2 前項において、医療専門課程応用生物科学科及び同課程救急救命学科を修了した者には、専門士（医療専門課程）の称号、文化・教養専門課程愛玩動物看護学科を修了した者には、専門士（文化・教養専門課程）の称号を授与する。

第6章 賞 罰

(表彰)

第30条 校長は成績操行共に優秀と認められる学生、その他善行があつて他の学生の模範となる学生はこれを表彰することがある。

(懲戒)

第31条 校長は教育上必要と認めた場合、学生に対し次の懲戒を行うことができる。

(1) 戒告 将来を戒める。

(2) 停学 一定期間登校を停止する。

(3) 退学 学籍から除外する。

(退学処分)

第32条 前条の規定による退学は次の各号のいずれかに該当する場合に限る。

(1) 性行不良で改悛の見込みがないと認められる学生

(2) 正当な理由がなく出席が常でない学生

(3) 学校内の秩序を乱しその他学生としてふさわしくない行為がある学生

(4) 正当な理由がなく学生納付金を滞納する学生

(5) 学則に違反し退学が適当と認められる学生

(6) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる学生

第7章 学生納付金

(学生納付金)

第33条 本校の学生納付金は次のとおりとする。

納付区分	医療 専門課程		文化・教養 専門課程
	応用生物科学科	救急救命学科	愛玩動物看護学科
入学検定料	25,000円		
入学金	150,000円		
授業料(年額)	600,000円	780,000円	640,000円
実習費	(1年次年額)	240,000円	260,000円
	(2年次以降年額)	280,000円	340,000円
施設費(年額)	220,000円		

2 在籍中の学生は出席の有無にかかわらず所定の期日までに上記学生納付金を納入しなければならない。

3 校長は学生の願い出により、その理由によっては分納を許可することがある。

4 すでに納入した学生納付金は、第14条第3項による場合を除き、やむを得ない特別の理由がある場合以外は返還しない。

5 正当な理由なく学生納付金を滞納する学生は、第26条における試験を受けることができない。

第8章 厚生補導

(健康管理)

第34条 本校では年1回、健康管理のため定期健康診断を行う。

2 本校に保健室を置き、学生の健康管理を行う。

附 則

1 この学則は昭和62年4月1日から施行する。

2 この学則の実施についての必要な事項は校長が別に定める。

附 則

1 この学則は平成1年4月1日から施行する。

2 この学則の実施についての必要な事項は校長が別に定める。

附 則

1 この学則は平成2年4月1日から施行する。

ただし、入学検定料については平成1年10月1日から適用する。
なお、すでに在籍している学生の納付金については旧学則による。

2 この学則の実施についての必要な事項は校長が別に定める。

附 則

1 この学則は平成3年4月1日から施行する。

2 この学則の実施についての必要な事項は校長が別に定める。

附 則

1 この学則は平成5年4月1日から施行する。

2 この学則の実施についての必要な事項は校長が別に定める。

(別表1)

応用生物科学科教育課程及び授業時数

1 年 次				
分野	区分	科目名	単位	時間数
基礎分野	必修	基礎数学	2	30
		生物学	2	30
		基礎化学	2	30
		応用化学	2	30
		化学実習	1	45
		心理学	2	30
		生命倫理学	2	30
		英語 I	2	30
		英語 II	2	30
		就職講座	1	25
	選択	TOEIC対策講座	1	25
専門基礎分野	必修	生命科学総論	1	25
		検査機器総論	1	25
		生化学	1	25
		免疫学入門	1	25
		バイオサイエンス実習	1	45
		微生物学	2	50
		微生物学実習	2	90
		動物解剖学	1	25
		基礎実験動物学	1	25
		基礎実験動物学実習	1	45
		毒物劇物取扱法	1	25
		危険物取扱法	1	25
		薬物管理学 I	1	25
	選択	薬物管理学 II	1	25
専門分野	必修	分子生物学 I	1	25
		酵素化学	1	25
		植物バイオ	1	25
		細胞組織学実習	1	45
		遺伝子操作学	1	25
		遺伝子操作学実習	1	45
必修科目計			39	955
選択科目計			2	50
1 年次合計			41	1005
進級に必要な単位数と授業時数			39	955

2 年 次						
分野	区分	科目名	単位	時間数		
基礎分野	必修	生物統計学	2	30		
		文章表現法	2	30		
		英語 III	2	30		
専門基礎分野	必修	薬学概論	1	25		
		医薬品論	1	25		
		放射線入門	1	25		
		生化学実習	2	90		
専門分野	必修	分子生物学 II	1	25		
		バイオインフォマティクス	1	25		
		食品学	1	25		
		食品栄養学	1	25		
		食品衛生学	1	25		
		食品衛生学実習	1	45		
		微生物工学	1	25		
		発酵実習	1	45		
		遺伝生化学	1	25		
		遺伝子工学	1	25		
		遺伝子工学実習	1	45		
		遺伝子解析実習	1	45		
		タンパク工学実習	1	45		
		細胞工学	1	25		
		細胞工学実習	1	45		
		免疫化学	1	25		
		免疫化学実習	1	45		
		化粧品学	1	25		
		化粧品学実習	1	45		
		バイオ総合演習	1	25		
		専門分野	選択	応用実験動物学 I	1	25
				応用実験動物学 II	1	25
				応用実験動物学 I 実習	1	45
				応用実験動物学 II 実習	1	45
				放射線概論	1	25
				公害防止概論	1	25
インターンシップ	1			45		
必修科目計			31	915		
選択科目計			7	235		
2 年次合計			38	1150		
総単位数と総授業時数			79	2155		
卒業に必要な単位数と授業時数			70	1870		

(別表2)

救急救命学科教育課程及び授業時数

分野	教育内容	指定 単位	科 目	履修 単位	履修時間			
					1年	2年	3年	合計
基礎 分野	科学的思考の基盤	4	基礎数学	1	15			15
			一般化学	1	15			15
			危険物取扱法	1	15			15
			毒物劇物管理学	2		30		30
			統計学概論	1	15			15
			医用電子工学	1	15			15
	人間と人間生活	4	文章表現法	1	15			15
			行動科学	1	15			15
			倫理学	1	15			15
			心理学	1	15			15
			英語	1	15			15
			医療英語	1	15			15
			人間発達学	1	15			15
			一般教養Ⅰ	4		60		60
一般教養Ⅱ	4			60	60			
体育	1	30			30			
計	8		23	210	90	60	360	
専門 基礎 分野	人体の構造と機能	4	解剖・生理学	4	60			60
			生化学	2	30			30
	疾患の成り立ちと回復の過程	4	病理学・法医学	2	30			30
			感染と免疫	2		30		30
			薬理学	2	30			30
			検査診断	1	15			15
	健康と社会保障	2	公衆衛生学	1	15			15
社会保障・社会福祉			1	15			15	
計	10		15	195	30	0	225	
専門 分野	救急医学概論	6	救急医療概論	1	30			30
			患者搬送法	1	30			30
			救急処置法	2	60			60
			救急医療特論	2			60	60
	救急症候・病態生理学	8	観察と評価	3	90			90
			心肺停止Ⅰ	1	30			30
			心肺停止Ⅱ	1		30		30
			症候と病態Ⅰ	1	30			30
			症候と病態Ⅱ	1	30			30
			症候と病態Ⅲ	1		30		30
			救急症候・病態学特論	2			60	60
			疾病救急医学	8	呼吸器系疾患	1		30
	循環器系疾患	1				30		30
	消化器系疾患	1				30		30
	泌尿器系疾患等	1				30		30
	神経・内分泌系疾患等	1				30		30
	高齢者疾患	1				30		30
	産婦人科・小児科疾患	1				30		30
	精神障害	1				30		30
	疾病救急医学特論	2					60	60
	外傷救急医学	4	一般外傷	2	60			60
			頭部・頸椎・顔面損傷等	1		30		30
			熱傷・運動器損傷等	1		30		30
外傷救急医学特論			2			60	60	
環境障害学・急性中毒学	1	環境障害と中毒	1		30		30	
		環境障害・中毒学特論	1			30	30	
臨地実習	25	シミュレーション実習Ⅰ	7	315			315	
		シミュレーション実習Ⅱ	13		585		585	
		シミュレーション実習Ⅲ	9			405	405	
		臨床実習	6			270	270	
計	52		69	675	975	945	2595	
合計	70		107	1080	1095	1005	3180	

(別表3)
愛玩動物看護学科教育課程及び授業時数

分野	教育内容	科目	1年次		2年次		3年次		合計	
			時数	単位	時数	単位	時数	単位	時数	単位
基礎分野	科学的思考の基盤 人間と人間生活	心理学	30	2					30	2
		基礎数学	30	2					30	2
		基礎化学	30	2					30	2
		検査機器総論	30	1					30	1
		生化学	30	1					30	1
		微生物学実習	45	1					45	1
		英語A	30	2					30	2
		英語B	30	2					30	2
	就職講座	30	1					30	1	
	計	285	14	0	0	0	0	285	14	
基礎動物分野	生命倫理・動物福祉 動物形態機能学 動物繁殖学 動物行動学 動物栄養学 比較動物学 動物看護・動物愛護・適正飼養関連法規	生命倫理・動物福祉	30	1					30	1
		動物形態機能学Ⅰ	30	1					30	1
		動物形態機能学Ⅱ	30	1					30	1
		動物形態機能学Ⅲ	30	1					30	1
		動物形態機能学Ⅳ	30	1					30	1
		動物繁殖学			30	1			30	1
		動物行動学	30	1					30	1
		動物栄養学Ⅰ			30	1			30	1
		動物栄養学Ⅱ			30	1			30	1
		比較動物学Ⅰ			30	1			30	1
比較動物学Ⅱ			30	1			30	1		
動物看護・動物愛護・適正飼養関連法規	30	1					30	1		
	計	210	7	150	5	0	0	360	12	
基礎動物看護分野	動物看護学概論 動物病理学 動物薬理学 動物感染症学 公衆衛生学	動物看護学概論	30	1					30	1
		動物病理学	30	1					30	1
		動物薬理学Ⅰ			30	1			30	1
		動物薬理学Ⅱ			30	1			30	1
		動物感染症学Ⅰ	30	1					30	1
		動物感染症学Ⅱ	30	1					30	1
		動物感染症学Ⅲ	30	1					30	1
		公衆衛生学Ⅰ	30	1					30	1
		公衆衛生学Ⅱ	30	1					30	1
			計	210	7	60	2	0	0	270
臨床動物看護分野	動物内科看護学 動物外科看護学 動物臨床看護学総論 動物臨床看護学各論 動物臨床検査学 動物医療コミュニケーション 動物管理	動物内科看護学Ⅰ	30	1					30	1
		動物内科看護学Ⅱ			30	1			30	1
		動物内科看護学Ⅲ			30	1			30	1
		動物外科看護学Ⅰ	30	1					30	1
		動物外科看護学Ⅱ	30	1					30	1
		動物臨床看護学総論	30	1					30	1
		動物臨床看護学各論Ⅰ			30	1			30	1
		動物臨床看護学各論Ⅱ			30	1			30	1
		動物臨床看護学各論Ⅲ			30	1			30	1
		動物臨床看護学各論Ⅳ			30	1			30	1
		動物臨床検査学	30	1					30	1
		動物医療コミュニケーション	30	1					30	1
動物管理	30	1					30	1		
	動物入院管理	30	1					30	1	
	計	120	4	300	10	0	0	420	14	
愛護・適正飼養分野	愛玩動物学 人と動物の関係学 適正飼養指導論 動物生活環境学 ペット関連産業概論 愛玩動物飼養管理	愛玩動物学Ⅰ	30	1					30	1
		愛玩動物学Ⅱ			30	1			30	1
		人と動物の関係学	30	1					30	1
		適正飼養指導論Ⅰ			30	1			30	1
		適正飼養指導論Ⅱ			30	1			30	1
		動物生活環境学	30	1					30	1
		ペット関連産業概論	30	1					30	1
		愛玩動物飼養管理	30	1					30	1
	計	90	3	150	5	0	0	240	8	
実習	動物形態機能学実習 動物内科看護学実習 動物外科看護学実習 動物臨床看護学実習 動物臨床検査学実習 愛玩動物・適正飼養実習 動物看護総合実習 グルーミング実習	動物形態機能学実習	45	1					45	1
		動物内科看護学実習Ⅰ	45	1					45	1
		動物内科看護学実習Ⅱ			45	1			45	1
		動物内科看護学実習Ⅲ			45	1			45	1
		動物外科看護学実習Ⅰ			45	1			45	1
		動物外科看護学実習Ⅱ			45	1			45	1
		動物臨床看護学実習Ⅰ			45	1			45	1
		動物臨床看護学実習Ⅱ			45	1			45	1
		動物臨床検査学実習Ⅰ	45	1					45	1
		動物臨床検査学実習Ⅱ			45	1			45	1
愛玩動物・適正飼養実習Ⅰ	45	1					45	1		
愛玩動物・適正飼養実習Ⅱ			45	1			45	1		
動物看護総合実習Ⅰ	60	1					60	1		
動物看護総合実習Ⅱ					60	1	60	1		
動物看護総合実習Ⅲ					60	1	60	1		
グルーミング実習	45	1					45	1		
	計	285	6	360	8	120	2	765	16	
総合演習・特論	総合演習 特論	動物看護総合演習Ⅰ					50	2	50	2
		動物看護総合演習Ⅱ					50	2	50	2
		基礎動物学特論Ⅰ					75	3	75	3
		基礎動物学特論Ⅱ					75	3	75	3
		基礎動物看護学特論Ⅰ					75	3	75	3
		基礎動物看護学特論Ⅱ					75	3	75	3
		臨床動物看護学特論Ⅰ					75	3	75	3
		臨床動物看護学特論Ⅱ					75	3	75	3
		愛護・適正飼養学特論Ⅰ					75	3	75	3
		愛護・適正飼養学特論Ⅱ					75	3	75	3
	計	0	0	0	0	700	28	700	28	
選択科目	選択科目	応用実験動物学Ⅰ			30	1			30	1
		応用実験動物学Ⅱ			30	1			30	1
		応用実験動物学Ⅰ実習			45	1			45	1
		応用実験動物学Ⅱ実習			45	1			45	1
		放射線概論			30	1			30	1
		グルーミング実習Ⅱ					45	1	45	1
		ドッグトレーニング実習					45	1	45	1
		毒物劇物取扱法			30	1			30	1
		TOEIC対策講座			30	1			30	1
			計	0	0	180	5	150	4	330
合計			1200	41	1200	35	970	34	3370	110
必修合計			1200	41	1020	30	820	30	3040	101